

銭一文も出さぬく解雇せうと云ふ手段を取つて
居るにありませ、自分の勝手な時に工を閉
出し、自分の勝手な時に罷り合にも無い工を
興奮させ怒らせ、元して自分の勝手な時に不都合
解雇の名を以つて、無一文で追拂ふと云ふやうな非
道いやりかたは、人間のする道では無くして、禽獸の
することでありませ、市民諸君！今や三千の工は
其の不景気に九割さへ賃銀収入の減つて居る時に工
場を繰出され、二三日、この矢先に飢ゑつ、街頭を彷徨
して居るのでありませ、行商隊のみすほらしい姿を見下
さい、懐れな、行商に彼等はもう充分疲れましたんぬ
上に惨虐な大阪鉄工所は自分の資本を一文も減らさ
ない爲めに飽近高麗人根性を出して、工を見殺し
にせうと考ゑて居るのでありませ、賢明なる市民諸君！
労働者刻下の空窮状はもう言語に絶して居ります！
この空窮状がこの上幾日か続くらば、労働者は飢ゑ
死するより外、道は無いのであり、心ある資本家は

みか大阪鉄工所の非人道的なやりかたに眉をい
えぬ、大阪市の秩序を紊りに乱すものであると云
ふて居ります、大阪鉄工所のやり方が是であるか？
三千の工が飢ゑつ、叫ぶことが死であるか？
市民諸君の御判断にまかせませ、どうか工の立場
に御同情下さいませして、この上の御應援を御され
改しませ

六月二十四日

大阪鉄工所爭議團

右ハ縦四寸五分横六寸五分印刷摺